

研修会の模様 平成27年12月14日(月) 医療・介護・福祉の顔の見える連携会

平成27年12月14日(月)、備前商工会議所にて、医療・介護・福祉に携わる関係者の顔の見える連携会が盛大に開催されました。

当日は、地域で活躍する医師、歯科医師、薬剤師をはじめ、理学・作業療法士、訪問看護師、施設の介護職員やケアマネジャー、保健師や栄養士等総勢91名の多職種が参加して、「当事者視点の認知症ケア」について話し合い、支援者としての在り方について熱心な意見交換が行われました。



【開会挨拶】 和気医師会 北川会長(北川病院)



認知症当事者からのメッセージに聞き入る参加者の皆さん！



職種の垣根を越え、それぞれの役割について情報共有を図ります。



初めてお会いする顔もありましたが、どのグループも和気あいあいと交流ができました。



「できることを取り上げない」「生活の中で続ける工夫」について、みんなで知恵を出し合っています。



【閉会】 和気医師会 小林副会長(小林内科医院)
「たくさんの職種の方が一堂に会して、いい交流の場が持てました。職種の役割を認識し、連携を深めていきましょう。」